

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 72

事務事業名	夜間・休日窓口運営事業
-------	-------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	財政部		
課名	用地管財課		
課長名	吉井 実	内線	355
担当者名	富浦 幸二郎	内線	269

基本目標	-
政策	999999 -
施策	その他
関連施策	

会計	1	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	1	一般管理費
事業コード	050101	夜間・休日窓口運営事業

事業類型	1	ソフト事業(義務)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者) 誰(何)に対して事業を行うか	時間外、休日における市民課事務等の届出・交付を受ける市民及び電話する市民等		
意図 対象をどのような状態にしたいか	当直員が平日の時間外及び休日において、出生、死亡等の申請受付及び埋火葬許可の交付、電話等に対する対応を行い、市民サービスの向上を図るとともに、適正な庁舎管理を行う。		
事業概要 意図を達成するために実施することは何か	平日の時間外及び休日時の適正な庁舎管理を行う。 平日の時間外及び休日の出生、死亡等の申請受付及び埋火葬許可書の交付を行う。 ・当直員5名のうち2人1組のローテーション勤務 ・平日17:30～翌朝8:30 休日及び年末年始8:30～翌朝8:30		
事業期間	年度 ~ 平成 年度	実施方法	直営
根拠法令、要綱等	地方自治法、大村市庁舎管理規則、大村市当直員服務規程、戸籍法		
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 市民への対応可能日数	計画値	365	365	366	365	
		実績値	365	365	366		
		達成度	100.0%	100.0%	100.0%		
活動指標	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				
成果指標	① 時間外、休日の各種申請受付件数	計画値	600	700	700	700	
		実績値	695.0	695.0	710.0		
		達成度	115.8%	99.3%	101.4%		
成果指標	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	8,094	8,149	8,239	8,413	9,047	9,047	9,047	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他								
一般財源	8,094	8,149	8,239	8,413	9,047	9,047	9,047	
② 人件費(千円)	1,589	1,134	1,058	1,091	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	0.20	0.15	0.15	0.15	夜間・休日の窓口業務 庁舎管理業務	夜間・休日の窓口業務 庁舎管理業務	夜間・休日の窓口業務 庁舎管理業務	
時間外勤務(時間)								
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	9,683	9,283	9,297	9,504				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	平日の時間外、休日における市民課事務等の申請受付について、平成27年度は710件/年対応し、当直がその時間帯の唯一の窓口として第1次対応を行っている。
事業が抱える問題・課題等	

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	

現金の取扱いや申請受付時等、守秘義務が求められるので、現状の体制が最適であると考えられる。また、宿日直員は、嘱託雇用としての時間配分がさだめられているうえ、人件費については、条例等にも基づいているため、コスト削減はできない。

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

<input checked="" type="checkbox"/> 今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状維持	
--	-------------------------------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	平日の時間外、休日の各種申請受付には、現状の体制が最適であると考えられるので、現状維持とする。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。